

お買いあげいただき、まことにありがとうございます。  
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。  
**ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。**  
この取扱説明書は、いつでも見ることができる場所に必ず保管してください。



- ・PTZ (PAN TILT ZOOM) カメラ
- ・約210万画素
- ・屋外対応 (IP66準拠)
- ・動画圧縮規格 H.265対応
- ・光学25倍ズーム
- ・ヒーター内蔵

本製品を使用される前に、次の資料を必ずお読みください。

- **取扱説明書（基本編）：本書**  
本製品の安全上のご注意、使用上、設置上のお願事項について記載しています。
- **取扱説明書（操作・設定編）：**  
本製品を制御するソフトウェアの操作や設定方法について記載しています。
- **設置ガイド：**  
本製品の設置方法について記載しています。  
取扱説明書（操作・設定編）および設置ガイドは、次のURLからダウンロードできます。 <https://jp.sharp/business/security-camera/>

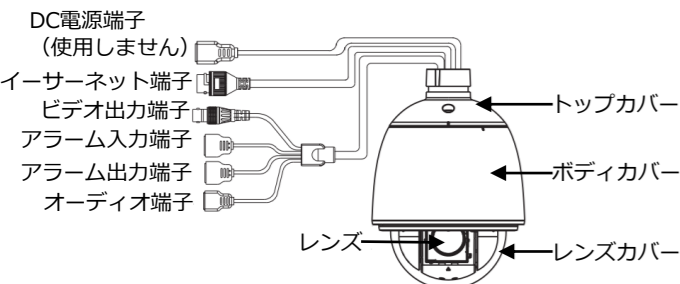
#### 表記について

説明を簡単にするために「ネットワークカメラ」を「カメラ」、「ネットワーク・ビデオ・レコーダー」を「NVR」と表記します。

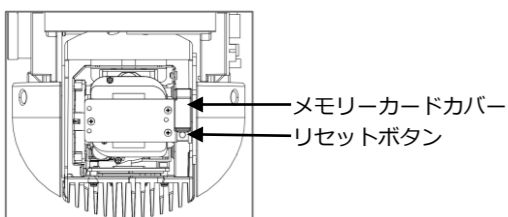
#### 商標について

Microsoft、Windows、Microsoft Edgeは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。本書に記載されている会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。

## 本体各部のなまえと付属品



各端子のコードに端子名を記載したラベルが付いています。ラベルをご確認のうえ、各端子を使用してください。



#### 付属品

名称	個数
取扱説明書（基本編）（本書）	1
レンズカバー用ネジ（予備*）	4

\* 予備は、なくした場合にのみ使用してください。

## 安全上のご注意 <必ずお守りください>

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を防止するため、必ずお守りいただくべきことを説明しています。内容をよくお読みのうえ、記載事項をお守りください。

◆誤った使い方によって生じる危害や損害の程度を、次のように区分して説明しています。

- 危険** 「死亡または重傷を負う可能性が高い」内容。
- 警告** 「死亡または重傷を負うおそれがある」内容。
- 注意** 「軽傷を負うまたは物的損害のおそれがある」内容。

◆お守りいただく内容の種類を、次の図記号で説明しています。

- ⊘ してはいけないこと。
- ❗ しなければならないこと。

## 危険

- ⊘ 非常に高温になる場所（暖房設備の近くなど）に設置しない（火災・やけど・けが・感電の原因）
- 本製品の分解や改造をしない（火災・感電・けがの原因）

## 警告

- ⊘ ● 本体に異物（水や金属など）を入れない（火災・感電の原因）
- 可燃性ガスが発生する場所で使用しない（爆発によるけがの原因）
- 強い衝撃を与えたり、落下させたりしない（火災・感電の原因）
- 破損したまま使用しない（火災・感電の原因）
- 本製品および作業者がめれた状態で絶対に作業しない（感電の原因）
- 荷重に耐えられない不安定な場所に設置しない（落下・事故の原因）
- 振動や衝撃、反響の大きい場所に設置しない（落下・事故の原因）
- 医療用電気機器、高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くに設置しない（電子機器の誤動作による事故の原因）
- 塩害や腐食性ガスが発生する場所に設置しない（落下・事故の原因）
- ぶらさがらない、足場代わりにしない（けが・事故の原因）
- 小さな部品を乳幼児の手の届く所に置かない（誤飲の原因）
- 雷が降り始めたら、本製品に触れない（感電の原因）

- ❗ ● 設置工事や点検、修理は必ずお買いあげの販売店または設置業者に依頼する（火災・感電・落下・事故の原因）
- 設置は指定の方法で正しくおこなう（火災・感電・落下・事故の原因）
- 人がぶつからない高さに取り付ける（けがの原因）
- 設置や点検のときは、保護具（手袋、ヘルメットなど）を着用する（やけど・けがの原因）
- 配線は電源を切ってからおこなう（感電・火災の原因）
- 専用の取付金具を使用する（落下・事故の原因）  
取付金具は販売店や設置業者に依頼ください。
- 設置の際は十分な強度を確保する（落下・事故の原因）  
モルタル壁などへ設置する場合は、取付プレート、取付金具、ネジなどがメタルラス、ファイヤラスまたは金属板と接触しないように設置する（劣化による金属への漏電・火災の原因）
- 石こうボードなど、強度の弱い天井や壁面に設置しない（落下・事故の原因）
- 落下防止対策をおこなう（落下・事故の原因）
- 防雪対策をおこなう（落下・事故の原因）
- 異常（異臭、発熱、変形、変色）があるときは、すぐ使用をやめる（火災・やけど・けが・感電の原因）  
電源を切り、お買いあげの販売店にご連絡ください。
- 定期的に点検する（落下・事故の原因）
- ご不用になった場合は、放置せずに設置場所から取りはずす（落下・事故の原因）  
取りはずし作業は販売店や設置業者に依頼ください。

## 注意

- ⊘ ● 使用環境温度を超えるような高温または低温の場所や、ほこりや湿気、煙、油煙の多い場所に設置しない（故障の原因）
- 強力な電磁放射線にさらさない（故障の原因）
- 金属のエッジを素手でさわらない（けがの原因）
- 本製品の金属部分を素手でさわらない（やけどの原因）
- 太陽やレーザーなどきわめて明るい対象にカメラを向けない（劣化の原因）
- レンズカバーを強く拭いたりこすったりしない（劣化の原因）

- ❗ ● 輸送時は、専用の梱包材を用いる（故障の原因）
- お手入れのときや長期間使用しないときは、電源を切る（故障の原因）

## 設置する

記載の方法は一例です。  
詳しくは設置ガイドをご確認ください。

### はじめる前に確認してください

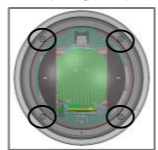
- 設置工事は必ず販売店または設置業者にご依頼ください。
- 設置環境に関連する製品仕様を確認してください。海岸近くなどの塩害地域や、温泉（硫黄泉）近くへの設置はおこなわないでください。
- 設置場所はお買いあげの販売店とよくご相談のうえ、十分な強度がある壁面や天井などを選んで設置してください。石こうボードや板材など、強度が不十分な場所に取り付けられないでください。やむをえず取り付ける場合は、十分な補強を施してください。
- レンズカバーを真下に向けて、カメラを設置してください。
- パッケージの中の製品の状態に問題がなく、すべての付属品がそろっていることを確認してください。
- 設置作業中はすべての関連装置の電源がOffになっていることを確認してください。
- 電源はPower over Ethernet(PoE)から供給されます。  
PoE++ (IEEE802.3bt) 対応の給電装置を使用してください。

### 屋外に設置する場合のご注意

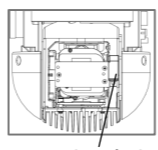
LANケーブルに防水ジャケットを取り付けてから、カメラと接続してください。また、DC電源端子、イーサネット端子、ビデオ出力端子、アラーム入力端子、アラーム出力端子、オーディオ端子、非防水部など防水仕様でない箇所については防水加工を施してください。  
※自己融着テープを用いる場合、隙間が生じないようにしてください。  
※シーリング材を用いる場合、シロキサンを抑制したものをご使用ください。接点不良が発生する恐れがあります。

### メモリーカードをセットする

録画データ（動画）をmicroSDメモリーカードに記録することができます。  
microSDメモリーカードはフォーマットしてからご使用ください。フォーマット方法は取扱説明書（操作・設定編）をご確認ください。

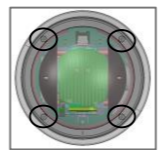


1. レンズカバーのネジ（4カ所）をはずし、レンズカバーを取りはずします。  
ネジをなくさないように注意してください。



メモリーカードカバー

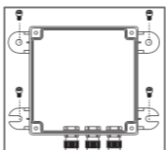
2. メモリーカードカバーを開け、microSDメモリーカードをメモリーカードスロットに差し込み、メモリーカードカバーを閉じます。  
microSDメモリーカードの向き（端子面が外向き）を確認してください。誤った向きで差し込んだ場合、データが記録されず、また、スロットの破損や障害が発生するおそれがあります。



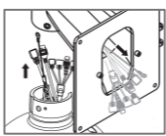
3. レンズカバーを取り付け、レンズカバーのネジ（4カ所）で固定します。  
レンズカバーのネジはしっかり締めてください。異物の挟み込み等は防水・防塵効果が低下するおそれがあります。

### カメラを固定して配線する

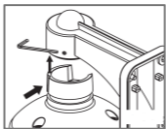
設置工事は販売店や設置業者にご依頼ください。設置するときは、必ず設置ガイドをご確認ください。  
設置には別途、取付金具が必要です。専用の取付金具（YC-MW02、YC-MP02、YC-MC01）を使用することで、壁面、ポール、天井に設置することができます。  
以下は、壁面設置用の取付金具（YC-MW02）での一例です。



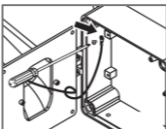
1. 専用の取付金具の本体を設置します。



2. カメラのケーブルを取付金具のブラケットに通します。

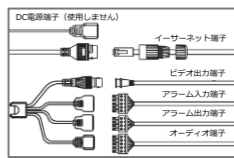


3. カメラを取付金具のブラケットに付けた後、反時計周りに回し、取付金具のブラケットのネジを締め、固定します。



4. カメラの落下防止ワイヤーを取付金具のブラケットに固定します。

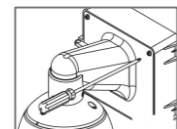
5. LANケーブルをイーサネット端子に取り付けます。



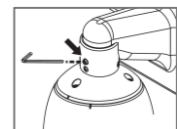
その際、LANケーブルからイーサネット端子に負荷がかからないように配線してください。接続後はLANケーブルが端子から抜けないように、強く引っ張ったりしないでください。

ビデオ出力端子、アラーム入力端子、アラーム出力端子、オーディオ端子の使用方法については、お買いあげの販売店までご相談ください。

屋外に設置する場合は、「屋外に設置する場合のご注意」をご確認のうえ、防水加工を施してください。



6. 取付金具のブラケット固定ネジを締めます。



7. 取付金具のブラケット中央のネジを取り付けます。

設置後は落下防止対策が施されているか確認してください。

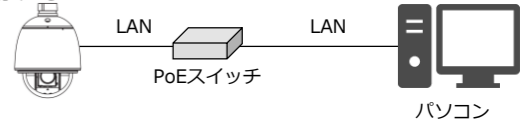
## 設定・操作する

記載の方法は一例です。  
詳しくは設置ガイドをご確認ください。

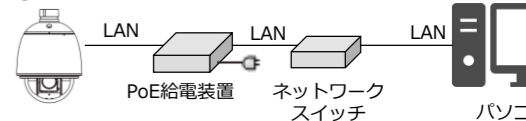
### システム構成

次のいずれかのシステム構成で、パソコンのWebブラウザからカメラを設定・操作することができます。  
PoE++ (IEEE802.3bt) 対応の給電装置を使用してください。

- PoE給電機能付きのネットワークスイッチ（PoEスイッチ）を使用する



- PoE給電装置とネットワークスイッチ（NWスイッチ）を併用する



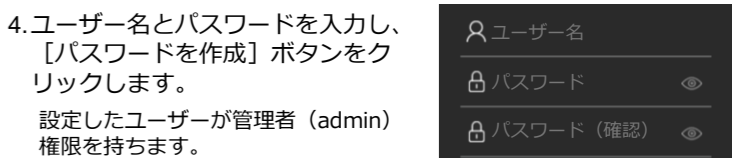
<パソコンのシステム要件（推奨）>  
対応OS：Windows10 CPU：Core i5 第7世代以降 メモリー：8GB以上  
グラフィックボード：NVIDIA Webブラウザ：Microsoft Edge IEモード

### カメラを設定する

パソコンのWebブラウザを介してカメラにアクセスします。

- **メモ：**  
カメラにアクセスする前に、LANケーブルが正しく接続されていることを確認してください。  
WebブラウザはMicrosoft EdgeのIEモードをご使用ください。  
カメラの初期IPアドレスは **192.168.0.200** です。  
JPEGまたはフルHDビデオを表示するには、ActiveXコントロールが必要です。インストールを要求する警告ダイアログが表示された場合は、インストールしてください。  
プロキシサーバーを無効にしてください。

1. PoE給電装置の電源をOnにします。
2. パソコンをカメラと同一のネットワークに接続します。  
パソコンのネットワーク設定方法については、パソコンの取扱説明書をご確認ください。
3. パソコンでMicrosoft Edgeを起動し、アドレスバーにカメラの初期IPアドレスを入力後、Enterキーを押します。



- **メモ：**  
アルファベットの大きい文字と小さい文字は識別されます。  
パスワードは、8文字以上、かつ、アルファベットの大きい文字、小さい文字、数字、記号（～！@.#\$%^&\*（）\_+?><-）の中から3種類以上の文字を含める必要があります。

